




# 平成 30 年業績集

## I 学会発表(国内学会)

1. 大越康充、前田龍智、鈴木 航、岩館 茜：TKAにおいて正確な骨切りによって内側解離の必要性は低下する。第134回北海道整形災害外科学会, 2018年2月3日-4日, 札幌市
2. 浮城健吾、大越康充、川上健作、井野拓実、鈴木昭二、三浦浩太、吉田美里、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：健常者における歩行速度の違いが外的膝モーメントに与える影響。第134回北海道整形災害外科学会, 2018年2月3日-4日, 札幌市
3. 三浦浩太、大越康充、浮城健吾、井野拓実、川上健作、鈴木昭二、大角侑平、小竹 諭、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：人工膝関節全置換術後の前十字靭帯不全による歩行時の代償運動。第134回北海道整形災害外科学会, 2018年2月3日-4日, 札幌市
4. 鈴木 航、前田龍智、大越康充、岩館 茜：Medial pivot型TKAの安定化機構の違いが患者立脚型評価に与える効果。第48回日本人工関節学会, 2018年2月23日-24日, 東京
5. 浮城健吾、大越康充、吉田美里、川上健作、井野拓実、鈴木昭二、三浦浩太、小竹 諭、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：人工膝関節全置換術後の歩行時の三次元下肢荷重軸。第48回日本人工関節学会, 2018年2月23日-24日, 東京
6. 三浦浩太、大越康充、浮城健吾、井野拓実、川上健作、鈴木昭二、大角侑平、小竹 諭、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：人工膝関節全置換術後の歩行における前十字靭帯不全の影響。第48回日本人工関節学会, 2018年2月23日-24日, 東京
7. 大越康充：内側 ZUK+PFJ(BiKA)－手技のポイントと中期臨床成績－, Persona Partial Knee Lunch Symposium – Next Era of partial Knee Arthroplasty –, 2018年4月14日, 東京
8. 大越康充、前田龍智、鈴木 航：TKAにおいて正確な骨切りによって内側解離の必要性は減る。第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018年6月14日-16日, 福岡市
9. 浮城健吾、大越康充、川上健作、鈴木昭二、井野拓実、三浦浩太、吉田美里、大森啓司、吉田俊教、前田龍智：歩行速度が外的膝モーメントに与える影響。第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018年6月14日-16日, 福岡市
10. 三浦浩太、大越康充、浮城健吾、井野拓実、川上健作、鈴木昭二、大角侑平、小竹 諭、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：前十字靭帯不全膝の代償運動は人工膝関節全置換術後においても観察されるか？.第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018年6月14日-16日, 福岡市
11. 櫻井茂幸、大越康充、鈴木 航、川上健作、鈴木昭二、浮城健吾、三浦浩太、井野拓実、吉田俊教、前田龍智：歩行時のキネマティクス・キネティクスに対する高位脛骨骨切り術の効果。第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018年6月14日-16日, 福岡市
12. 浮城健吾、大越康充、三浦浩太、川上健作、鈴木昭二、井野拓実、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：人工関節置換膝の歩行解析－部分置換術における前十字靭帯温存の影響－。第135回北海道整形災害外科学会, 2018年6月23日-24日, 旭川市
13. 櫻井茂幸、大越康充、鈴木 航、川上健作、鈴木昭二、浮城健吾、三浦浩太、井野拓実、吉田俊教、前田龍智：歩行時のキネマティクス・キネティクスに対する内側開大式高位脛骨骨切り術の効果。第135回北海道整形災害外科学会, 2018年6月23日-24日, 旭川市
14. 笹谷一輝、三上達也、浮城健吾、三浦浩太、吉田俊教、大越康充：「人工膝関節全置換術後症例における10秒椅子立ち上がりテスト(CS-10)に影響を与える因子とその有用性の検討」。第4回道南理学療法士学術大会, 2018年6月30日, 函館市

- 
15. 鈴木 航、前田龍智、大越康充、浮城健吾、櫻井茂幸、川上健作、鈴木昭二：内側開大式高位脛骨骨切り術が歩行時のキネマティクス・キネティクスに与える影響. 第7回日本 Knee Osteotomy フォーラム, 2018年7月27日-28日, 札幌市
  16. 清水健太、小竹 諭、井上貴博、館山 唯、吉田俊教、大越康充：当院での膝前十字靭帯再建術後の症例における下肢筋力の検討－再受傷例と非再受傷例の比較－. 第69回北海道理学療法士学術大会, 2018年7月28日-29日, 函館市
  17. 水嶋建太、井野拓実、佐藤洋一郎、浮城健吾、吉田俊教、大越康充：膝関節の伸展制限が歩行時の力学的ストレスにおよぼす影響. 第69回北海道理学療法士学術大会, 2018年7月28日-29日, 函館市
  18. 鈴木 航、大越康充、櫻井茂幸、川上健作、鈴木昭二、浮城健吾、三浦浩太、井野拓実、吉田俊教、前田龍智：内側開大式高位脛骨骨切り術が歩行に与える運動力学的効果. 第45回臨床バイオメカニクス学会, 2018年11月16日-17日, 秋田市
  19. 浮城健吾、大越康充、三浦浩太、川上健作、鈴木昭二、井野拓実、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：人工関節置換膝の歩行解析－部分置換術における前十字靭帯温存の影響－. 第45回臨床バイオメカニクス学会, 2018年11月16日-17日, 秋田市
  20. 櫻井茂幸、大越康充、鈴木 航、川上健作、鈴木昭二、浮城健吾、三浦浩太、井野拓実、吉田俊教、前田龍智：内側開大式高位脛骨骨切り術後のキネマティクスと3次元下肢荷重軸の変化. 第45回臨床バイオメカニクス学会, 2018年11月16日-17日, 秋田市
  21. 浮城健吾、大越康充、三浦浩太、川上健作、鈴木昭二、井野拓実、吉田俊教、前田龍智、鈴木 航：人工関節置換膝の歩行解析－部分置換術における前十字靭帯温存の影響－. 第6回日本運動器理学療法学術大会, 2018年12月15日-16日, 福岡市

## II 学会発表(国際学会)

1. Ukishiro K, Ohkoshi Y, Yoshida M, Kakami K, Ino T, Suzuki S, Kotake S, Miura K, Ohsumi Y, Yoshida T, Maeda T, Suzuki K : Three-dimensional mechanical axis of medial pivot design total knee arthroplasty during gait. The 64th Annual Meeting of Orthopaedic Research Society (ORS), March 10-13, 2018, New Orleans, Louisiana, USA
2. Miura K, Ohkoshi Y, Ohmori K, Sakurai S, Ino T, Kawakami K, Suzuki S, Ukishiro K, Ohsumi Y, Kotake S, Yoshida T, Maeda T, Suzuki K : Kinematics after Total Knee Arthroplasty of the Medial Ball in Socket Design. The 64th Annual Meeting of Orthopaedic Research Society (ORS), March 10-13, 2018, New Orleans, Louisiana, USA

## III 著書及び共同執筆

1. 大越康充：人工膝蓋大腿関節置換術(PFA) 113-117, 整形外科 SURGICAL TECHNIQUE 手術が見える・わかる専門誌 整形外科最新トピックス 2018年 第8巻4号 (株) MC メディカ出版, 2018年8月10日発行
2. 大越康充、三浦浩太：X線画像－評価の活用 1) 単純 X線写真評価法 50-53, 2) X線写真に基づくリハビリテーション介入 53-57, 人工膝関節全置換術の理学療法 明日の臨床を変える Art & Science 第1版, 2018年12月13日発行

## IV メディア記事

1. 水嶋建太：膝関節の伸展制限が歩行時の力学的ストレスにおよぼす影響, 膝関節の伸展制限を検証, 北海道医療新聞 2018年9月21日